

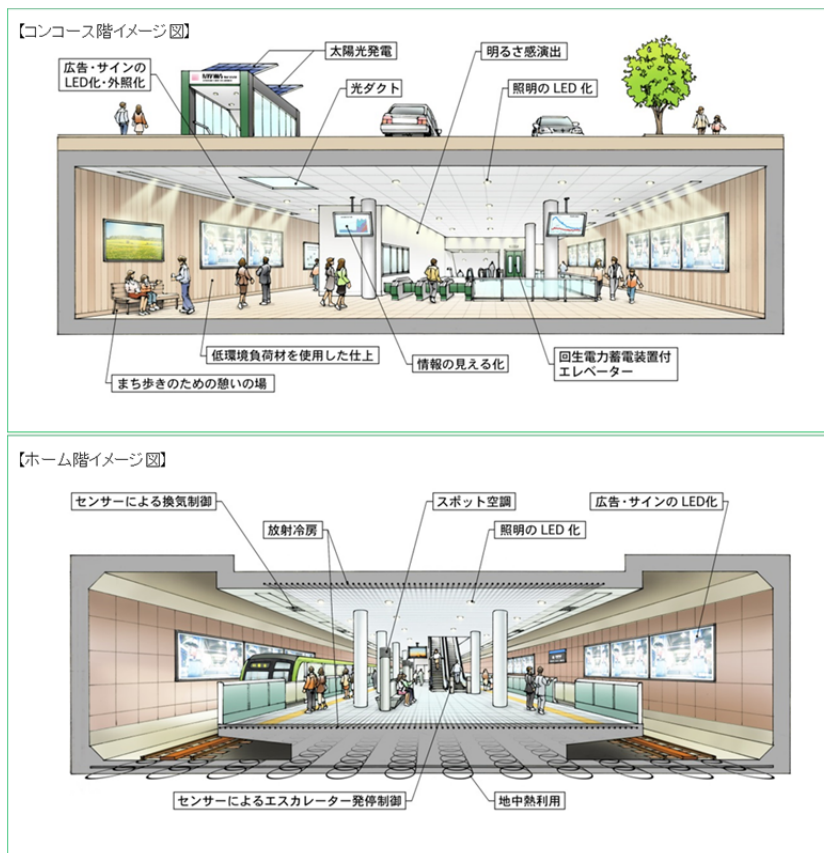
○参考（コラム） エコウエイステーションってなに？

エコウエイステーションとは（プロジェクトの方向性）

- ◇ これまで以上に環境にやさしい地下鉄となるよう、新たに整備する中間駅（仮称）について、地下駅という特性を活かした地中熱の利用や、放射冷房の導入、駅エネルギーマネジメントシステム（SEMS）の導入をはじめ、換気、空調、照明等に係る省エネ方策の導入等により、お客様に「乗るたびエコ」を実感いただきながら、従来の設計思想で設計した場合に比べ、駅の消費エネルギー量の50%削減を目指します。
- ◇ 延伸開業後も消費エネルギー削減に継続的に取り組むとともに、この駅での取り組みの成果を、既設の駅に順次反映していきます。

○導入を想定する主なエネルギー技術等（イメージ図を参照）

- ・ 地中熱の利用；地下駅という特性を活かし、空調の熱源に利用
- ・ 放射冷房の導入；冷風とは違う“ひんやり感”
- ・ 明るさ感を演出する照明；照明器具配置等を工夫した照明計画
- ・ 環境順応制御；各種センサー等により換気量や照度を調節
- ・ 駅エネルギーマネジメントシステム（SEMS）を用いた最適制御と見える化



- ◇ なお、建築・設備・電気工事等の設計を進める中で、技術開発動向等を見極めながらさらに新しい取り組みを加えるなど絶えず柔軟に見直しを行って、目標に沿ってより良いものとして具体化していきます。